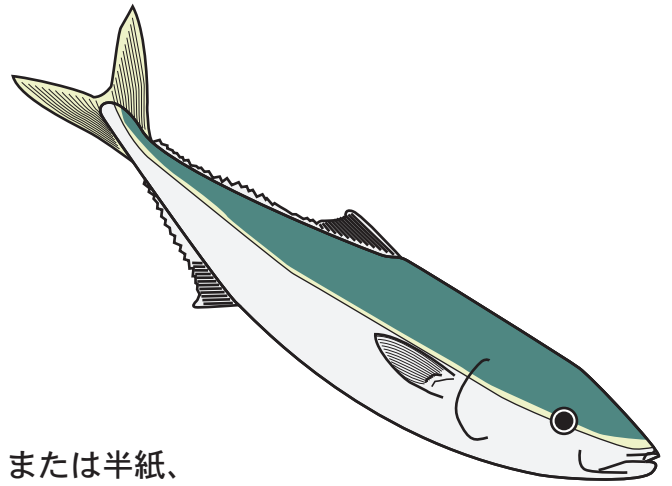


樹拓をとろう



時間 30分

人数 何人でも

場所 いろんな木が生えている場所

季節 いつでも

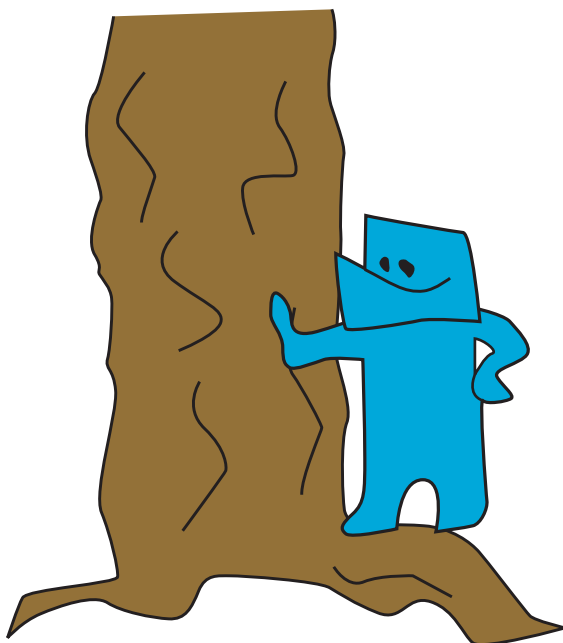
用具 障子紙、または半紙、
5 Bか6 Bの鉛筆や
ペン先がフェルトのマーカーなど

テーマ

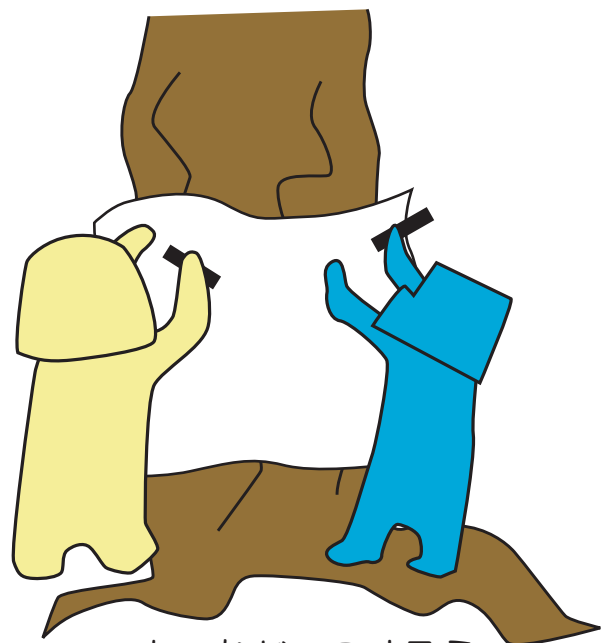
コマができたら、どれがよく回るか競争しよう。楽しみながら、コマが回るしくみに興味が芽生える。ドングリにも種類があることに気づく。

ながれ

- ① それぞれが気に入った木を探します。
- ② 木に紙をあてて、上から力を加減しながら鉛筆やマーカーでこすり、樹拓をとります。
- ③ 次に年齢（太さ）の異なる同じ種類の木を見つけて、同じように樹拓をとり、比べてみます。
- ④ それぞれがとった樹拓をくらべ、木の種類や年齢によって、木の皮の表情が違うことを確認します。



気に入った木を見つけて



マーカーなどでこすろう

ポイント

樹皮のデコボコが激しく、1人では難しい場所では、2人1組になり、1人が紙を押さえる係りになるとやりやすくなります。その木の葉っぱや、表面についている地衣類（緑色のコケのようなもの）などでやっても面白いでしょう。